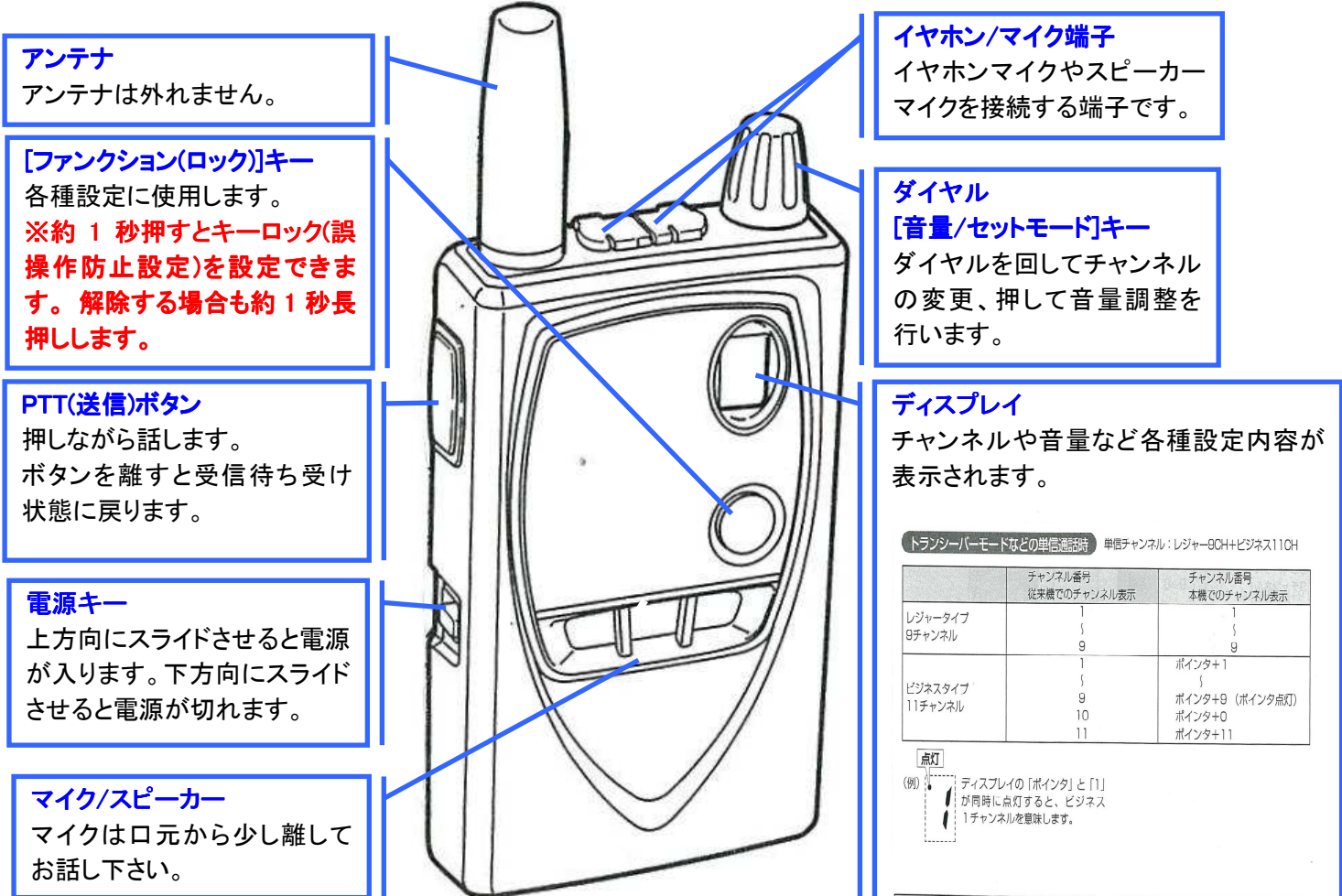


DJ-P9/P11

DJ-P9:シルバーボディ/ショートアンテナ
DJ-P11:ブラックボディ/ロングアンテナ

簡易マニュアル

交互通話用チャンネル設定



アンテナ
アンテナは外れません。

[ファンクション(ロック)]キー
各種設定に使用します。
※約 1 秒押すとキーロック(誤操作防止設定)を設定できます。解除する場合も約 1 秒長押しします。

PTT(送信)ボタン
押しながら話します。
ボタンを離すと受信待ち受け状態に戻ります。

電源キー
上方向にスライドさせると電源が入ります。下方向にスライドさせると電源が切れます。

マイク/スピーカー
マイクは口元から少し離してお話し下さい。

イヤホン/マイク端子
イヤホンマイクやスピーカーマイクを接続する端子です。

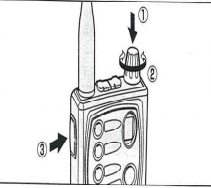
ダイヤル
[音量/セットモード]キー
ダイヤルを回してチャンネルの変更、押して音量調整を行います。

ディスプレイ
チャンネルや音量など各種設定内容が表示されます。

トランシーバーモードなどの単信通話時 単信チャンネル: レジャー9CH+ビジネス11CH

	チャンネル番号 従来機でのチャンネル表示	チャンネル番号 本機でのチャンネル表示
レジャータイプ 9チャンネル	1 5 9	1 5 9
ビジネスタイプ 11チャンネル	1 5 9 10 11	ポイント+1 5 ポイント+9 (ポイント点灯) ポイント+0 ポイント+11

点灯
(例) ディスプレイの「ポイント」と「1」が同時に点灯すると、ビジネス1チャンネルを意味します。



音量表示

段階	0~9	10~19	20~29
表示	0~9	ポイント+0 5 ポイント+9 (ポイント点灯)	ポイント+0 5 ポイント+9 (ポイント点灯)

●表示例

①ダイヤルを押します。
→「v」→「0」→「L」→「音量値」が表示されます。
初期状態は音量値「15」です。

②ダイヤルを回して音量値を調整します。
→表示中にダイヤルを回すと、音量が増減できます。音量値は30段階(0~29)で増減できます。

③希望の音量値を選択したら、PTTキーを押します。
→通常の受信待ち受け状態に戻ります。

チャンネルタイプの変更をする。
初期設定 DJ-P9:L(レジャー) 9ch / DJ-P11:b(ビジネス) 11ch
※b(ビジネス)タイプの場合、チャンネル番号の左上にポイントが点灯します。

① F キーを押し、「F」の点灯中にダイヤルを 12 回押します。
⇒DJ-P9 では「L」が、DJ-P11 では「b」が点灯します。
⇒ディスプレイが「bt-Li」と表示されます。

② ダイヤルを回して、チャンネルタイプを選択します。
⇒チャンネルタイプは「L」「b」「A」のいずれかを選択します。
「L」:レジャータイプ 9ch
「b」:ビジネスタイプ 11ch
「A」:レジャー+ビジネス計 20ch

点灯
(例) ディスプレイの「ポイント」と「1」が同時に点灯すると、ビジネス1チャンネルを意味します。

設定状態がわからなくなったときは...
リセット(初期化)をする。

- ① 電源キーを下方向にスライドして電源を切ります。
- ② F キーを押しながら電源キーを上方向にスライドして電源を入れます。
- ③ ディスプレイ表示が「-」の時に F キーを離すと、工場出荷状態(初期化)します。